

希望

このデザインのコンセプトは学生に将来に「希望」を抱こうというメッセージを伝えたいと思います。この表紙は「Less is more」のコンセプトで全体的にシンプルデザインを中心にしました。これも「Modern Design」の特徴となります。このコンセプトは近年世界中の設計者に注目されて、少ない方が豊かであるという意味を表します。ですから、この表紙に余分な装飾はなく、必要最小限の要素で構成されました。

まず、生産工学部の一番代表的なビル 37 号館を表表紙として設定しました。この写真は 37 号館の入り口で下からビルの先まで斜めに撮りました。この角度から 37 号館の写真を撮ると、ビルの立体感と外部のかっこいい構造が顕著に見えるようになります。そして、空を見上げると自分の将来が中々連想できると思います。また、空で飛んでいる飛行機は希望の象徴です。この写真を通じて、日本大学生産工学部では自分の夢を叶い、将来を導けるというメッセージを学生に伝えると思います。

あと、裏表紙には生産工学部の 10 学科・系を組織図の形で並びました。この組織図はただのデザインではなく、実は津田沼キャンパスの平面図です。すべての学科はそれぞれの専用ビルの位置を基づき並びました。そして、すべての学科を線で繋がって、1つの組織「日本大学生産工学部」になります。そのバックグラウンドはオレンジ色と青色のグラデーションで設計したのは表表紙のビル・空の色と連繋するためです。さらに、少し長方形のデザインと大学名の英語表記で飾り、表紙がシンプルで近代化になると思います。

「Modern Design」の概念により、この表紙は黒背景、白文字で重要な情報をシンプルに記載されています。最後に、表表紙、背表紙、裏表紙の下方の黒背景がこの三面表紙を一体化するために非常に重要な要素になりました。

NIHON UNIV.
COLLEGE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY

建築工学科

応用分子化学科

マネジメント工学科

電気電子工学科

数理情報工学科

機械工学科

教養・基礎科学系

創生デザイン学科

環境安全工学科

土木工学科

津田沼キャンパス 〒275-8575 千葉県習志野市泉町 1-2-1
TEL.047-474-2201

実籾キャンパス 〒275-8576 千葉県習志野市新栄 2-11-1
TEL.047-474-2801

キ
ヤ
ン
パ
ス
ガ
イ
ド
2
0
2
3

日本大学生産工学部
キャンパスガイド
2023